topic 2

決　　議

アイヌの伝統及び文化の一層の振興を推進する決議

●２０２０年、アイヌ文化振興・創造の拠点としてウポポイが白老町に開設されます。
この施設は官民一体となって誘客活動に取り組んでいるところです。
多くの方が来場されることは、周辺自治体への経済効果も期待されます。
ウポポイの活動を支援することにより、アイヌの伝統及び文化の一層の振興を推進することを伊達市議会議員一同決意することを決議した。

topic 3

西胆振行政事務組合議会

★第２回臨時会　令和元年12月24日㈫

●「会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」
●「職員定数条例及び懲戒の手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例」
●「給与に関する条例の一部を改正する条例」
●「旅費に関する条例及び分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例」
●「育児休業等に関する条例の一部を改正する条例」
●「勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」
●専決処分の承認
令和元年度一般会計補正予算

これらについて原案のとおり可決した。

田中秀幸・洞口雅章・大光　力

西いぶり広域連合議会

topic 4

★総務常任委員会　令和2年2月7日㈮

●広域連合の運営に関する事項

1　新中間処理施設整備・運営事業の事業者選定について

2　中間処理施設火災対策の取り組み状況について

3　西いぶり広域連合建築物の長寿命化の考え方について

★第1回定例会　令和2年2月20日㈭

●令和元年度西いぶり広域連合一般会計補正予算

●令和2年度西いぶり広域連合一般会計予算

●公平委員会委員の選任について同意を求める件

これらについて原案のとおり可決及び同意した。

阿戸孝之・阿部正明・小久保重孝

北海道後期高齢者医療広域連合議会

topic 5

★第1回定例会　令和2年2月25日㈫

●第三次広域計画の改定

●関係条例の整備に関する条例案

●一般職の任期付職員の採用に関する条例案

●医療会計補正予算

●条令の一部を改正する条例案

●一般会計予算

●医療会計予算

これらについて原案のとおり可決した。

寺島　徹

topic 6

連　合　審　査　会

図書館のあり方について調査しています

今後の伊達市立図書館のあり方について調査するため、総務文教常任委員会と産業民生常任委員会の連合審査会を令和2年1月から開催している。

論点としては、図書館の整備についてである。建物の老朽化対策・立地について、また、建物整備、機能面（蔵書、レファレンス機能等）について議員間で活発な討議が行われている。

●こんな意見がありました。

- 現在地において大規模改築、もしくは新築が良い。
- 現在地より食育センター側に寄せたほうが良い。
- 歴史の杜全体の動線を考えるべき。
- まちなかに分室・サテライトを設置すべき。

topic 7

「議員間討議」について

伊達市議会初！「議員間討議」について

伊達市議会の歴史の中で、初めて行われた議員間討議。近隣市町村の議会では未だ取り組まれていない現状である。

これまで議会が案件の調査を行う場合、市に対して議員が質疑を行うことを中心としてきた。

今回の図書館のあり方に関する調査では、議会改革の一環として、議員同士で話し合う「議員間討議」に取り組んでいる。

市に対する質疑だけではなく、議員同士での話し合いをすることで、議員間の情報共有につながり、より深い議論が行われるとともに市政に民意を反映させることを目的としている。

議員定数調査特別委員会

topic 8

★第1回定例会　令和2年3月17日(火)

伊達市議会における議員定数のあり方について調査を行う必要があることからこの委員会が設置された。

●委員会人事について

委員長　山田　勇

副委員長　阿戸　孝之

令和2年度第1回定例会最終日（令和2年3月17日）から調査終了時まで

議　員　研　修　会

topic 9

★伊達市議会　議員研修会

令和2年1月31日(金)

●病院経営改善と自治体との連携について

NPO法人病院経営支援機構

合谷（ごうや）貴史（たかし）氏

伊達赤十字病院のコンサルタントとして手腕を発揮されている合谷氏を講師としてお招きし、他県での取り組みなど、実例を挙げて説明をいただいた。

今後、どのように地域医療を守っていくのか、等について講演をいただいた。

行政視察報告

無　会　派：寺島　徹

★北海道幕別町立図書館（まくべつ）　令和元年7月19日(金)
● カメレオンコード導入について

★神奈川県平塚市（ひらつか）　令和元年7月22日(月)
● 認知症総合対策について

★東京都国分寺市（こくぶんじ）　令和元年7月23日(火)
● 市民防災まちづくり学校について

★千葉県市川市（いちかわ）　令和元年7月23日(火)
● 市川市霊園合葬式墓地について

★東京都国立市（くにたち）　令和元年7月24日(水)
● 放課後学習支援事業について

★東京都町田市（まちだ）　令和元年7月25日(木)
● 「議会改革の取組について」
● 図書館カメレオンコード導入について

★栃木県矢板市（やいた）　令和2年1月22日(水)
● タブレット端末導入について

★埼玉県和光市（わこう）　令和2年1月23日(木)
● 議会基本条例について

幕別町立図書館

市川市霊園合葬式墓地

図書館と市民活動センターについて

無　会　派：洞口雅章

★埼玉県宮代町（みやしろまち）　令和2年2月12日㈬

●宮代町コミュニティセンター進修館（しんしゅうかん）の運営について

進修館は町直営から平成27年にＮＰＯ化した市民活動団体に移管。ＮＰＯはＹｏｕＴｕｂｅや会報で市民活動を紹介、市民を巻き込んでのイベント、団体個人を問わない活動支援など年間を通し切れ目無く市民に働きかけている。市民目線、利用者の視点を運営に活かしていると大いに感じた。

★長野県小布施町（おぶせまち）　令和2年2月13日㈭～14日㈮

●新図書館の開館までの経緯と運営について

設計者及び館長を全国から公募し平成21年に開館。町民・行政・館長・設計者からなる図書館運営委員会を組織し、設計案、図書館システム、開館後の運営等について50回を超える会議で検討を重ねたとのことである。伊達市立図書館の日平均来館者数は約１７０人だが人口1万人の小布施町は約４５０人の実績を上げている。残念なことは面積が１０００㎡と小規模なため開架スペースが手狭だと話されていた。

★岡山県瀬戸内市（せとうち）　令和2年2月15日㈯

●新図書館の開館までの経緯と運営について

設計者及び館長を全国から公募し平成28年に開館。基本設計から実施設計に至るまで11回のワークショップを開催し市民意見を取り入れた。人口3万7千人の市で図書館の面積を２４００㎡とした。書架及び閲覧空間に余裕が有り、建物も素晴らしく、司書の接遇も光る快適な図書館である。貸出数より来館者数に重きを置き、日に約６５０人の来館者がある。

▼考　察▲

今回の視察で感じたことは人材の確保と市民参加の重要性である。

また3施設とも行政が一丸となり事業を推進しており首長のリーダーシップは必須である。

市民がくつろぐ瀬戸内市民図書館
エントランスホール

意見書

議会運営委員会を３月６日に開催し、意見書の取り扱いについて審査を行った。
各団体から提出された意見書は７件で、審査の結果は下記のとおり。
※各意見書の詳しい内容については伊達市ＨＰをご覧ください。

※意見書とは…
①各団体から提出された意見書案は会派ごとに審査
②議会運営委員会で協議
③3 分の 2 以上の会派の同意により本会議に提出
④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出
※国の関係機関とは⇒内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長、各担当大臣など

《議会運営委員会での賛否一覧》

本会議への上程の可否	件名	提出依頼者	令和みらい	自民クラブ	公明党
○	公立学校教員に１年単位の変形労働時間制を適用しないことを求める意見書	ゆきとどいた教育をすすめる西いぶり連合会	○	○	○
○	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	公明党伊達支部	○	○	○
○	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書		○	○	○
○	地方における公立・公的病院の実情を無視した一方的な再編・統合は行わないことを求める意見書	日本共産党伊達市委員会	×	○	○
×	ＩＲ誘致に伴うカジノ疑惑の解明と実施中止を求める意見書		×	×	×
○	国民健康保険の交付金減額（ペナルティ導入）に反対する意見書		○	○	○
○	新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書		○	○	○

○⇒可　×⇒否